

行/事/予/定

11~1月

- 11月16日(水) 大歳地区人権学習推進協議会 総会
- 11月19日(土) サ・チャリンコ大歳お100姓さん(収穫祭)
- 11月27日(日) 大歳地区ソフトバレーボール大会
- 12月18日(日) 大歳体育振興会長杯争奪少年サッカー大会
- 1月 8日(日) 山口市成人式
- 1月 8日(日) 消防団出初式
- 1月15日(日) 山口市駅伝競走大会

おおとしかわあ版

Information

大歳まつりポスターコンテストの表彰

11月6日(日)の大歳まつりでポスターコンテストの表彰を行いました。このコンテストは、大歳自治振興会と大歳まつり実行委員会が、大歳まつりの活性化を図るため昨年から始めており、最優秀賞の3作品については100枚ずつPR用ポスターにして大歳地区内の商店や集会所などに掲示していただきました。また、応募していただきました29点の作品は大歳まつり当日に大歳小体育館の展示コーナーで展示しました。

最優秀賞と優秀賞に選ばれたのは次の皆さんです。おめでとうございます。(50音順)

- 最優秀賞 岩本 彩花 さん(小2 中矢原) (3名) 川俣 実穂 さん(小4 下湯田) 手山 紗花 さん(小4 穂積県住)
- 優秀賞 川俣 貴太 さん(2歳 下湯田) (6名) 髙木 滉太 さん(小6 高井) 髙木 玲奈 さん(小4 高井) 手山 朋花 さん(小2 穂積県住) 張本 慶 さん(小3 下湯田) 吉武 千音 さん(小4 下矢原)

湯田温泉駅に足湯



「それでねーた」と弾む話の輪にお邪魔してパチリ。湯田温泉駅横に新たに足湯が完成しました。「是非、ご利用を」とアピールしようと駆けつけると、お湯に足をつけながら、すでに立派な社交と団らんの間になっていました。

あなたも足を運んで、足湯を楽しんではいかがでしょうか？

編集後記

『かわら版 おおとし』は今年最後の発行となります。

ふりかえりみれば、平成23年3月11日午後の東日本の大震災で死者1万5,800人あまり、いまだに行方不明者も3,600人あまりと発表されています。また台風12号による、和歌山県、奈良県などの大水害とつづき、悲惨このうえもなく、まさに国難といえる年でした。

今年もあとわずかですが、1990年11月に台風が日本に上陸した記録が残っているだけに、油断はできません。災害の無いのを願いつつ、来年は平穏な年であるように祈るのみです。(堂迫)



手山 紗花 さん



川俣 実穂 さん



岩本 彩花 さん

まちづくり おおとし かわら版 2011.11 Vol.11



周布公園清掃作業(7月9日)



敬老懇親会(9月17日)

1自治会1事業

今回は第10号につづき「上湯田上自治会」の活動の状況をご紹介します。地域活性化に役立つ1自治会1事業を、まだ計画されていない自治会は、ぜひ実施に向けてご検討ください。

活動紹介④

上湯田上自治会

平成23年9月17日

～あれもこれも、住みよいまちへ～

上湯田上自治会は子ども会花壇清掃、ラジオ体操への参加、周布公園清掃、敬老懇親会など多彩な行事を計画・実行しています。自治会長で振興会会長を兼ねておられる吉富滋浩さんのお話からその模様を跡づけてみましょう。

上湯田上自治会は世帯数200弱。皆さんが顔馴染みになるには多過ぎますが、古くからの住民も結構多く、自治会行事に協力してくださる方には恵まれてきました。

ただ、ご多分に洩れず高齢化の進行と、子ども数の激減には心を悩ましておられるようです。

そこから、子どもとお年寄りに配慮した取り組みが自治会行事の中心になってきました。一緒に

花壇をつくったり、夏休みにラジオ体操をしたり「君達はこのまちの宝なんだよ」と子ども達が実感できるように子ども達との共同作業を積み重ねてきています。

もう一つはお年寄り問題。「65歳がなんで年寄りだ」という方も多い一方、「見知らぬ顔が並んだところには行きたくない」という方もいて、結構催しには苦勞がつかまっています。

今年は「身の回りの安心・安全を考える」と題して防災アドバイザーの幸坂美彦さんに身近な防災のあり方についてお話をいただきました。「まだまだ、おれは役に立つ」と思っている方も「いざというときは頼むよ」という方も共に主人公になったような巧みな話の展開で、講話後の食事会も大いに話が弾んだそうです。

## おいでませ! 大歳へ おもてなしの心で歓迎しました



「おいでませ山口国体」開催期間の10月1日から11日まで、大歳駅活性化委員会のもと、最寄り駅となる大歳駅で、国体に来られた方へのおもてなしが行われました。中心となって活動された「なすの会」代表の伊藤俊子さんに伺ったところ、会場までの道案内はもちろんのこと、冷茶の接待は利用者にとっても喜ばれたそうです。また手製のちよるる折紙人形は当初300個用意されたいたしましたが、大変好評で急きょ数を増し計800個プレゼントしたそうです。さらに、予定にはありませんでしたが、引き続き山口大会(10月22~24日)でもおもてなしを行い、山口大会とあわせて2,500人余りの方が案内所を利用されました。ボランティアの方たちをはじめ、皆様の協力のもとに素晴らしいおもてなしをすることができ、山口国体を訪れた方に好印象を与えることができましたように。

わたしもほしい!



ボランティアの皆さん

## 気持ちも明るく LED防犯灯が設置されました

山口市はLED防犯灯の設置を推進していますが、大歳地区でも、自治振興会と地区社会福祉協議会が、補助金の上積をしてLED防犯灯の設置を進めています。(現在までに、110箇所の設置終了)

従来の蛍光灯より数倍明るく、電灯料金も割安であり、10年間ぐらいは取り替えの必要がないとのこと。そこで、いち早くLED防犯灯を設置された鴨原自治会を訪れ、自治会長の田中敏彦さんに設置後の状況をお聞きました。「なんととっても蛍光灯より明るいので、女性の方も安心して歩けます」と防犯の安全性を強調されていました。



LED照明で明るく

## 「みんなでつくろう 大歳まつり」

「みんなでつくろう 大歳まつり」をスローガンに、昨年までの反省を踏まえ、実行委員会で、協議・検討し例年以上の熱い気持ちで、大歳まつりに取り組んでまいりました。今年は前日からあいにくの雨で、苦渋の決断をし、屋外のイベントを縮小するとともに、



実行委員長 兼重 正さん(下湯田) 小学校体育館・交流センター

今年も前日からあいにくの雨で、苦渋の決断をし、屋外のイベントを縮小するとともに、小学校体育館・交流センター 2階及び前庭とで11月6日に開催しましたが、たくさんの方にご来場いただき、地域の皆さんに喜んでいただいた大歳まつりになったと確信しております。大歳まつりに携わっていただいた皆さんに感謝するとともに、さらにバージョンアップに努めたいと考えております。皆さんご協力ありがとうございました。

## 上湯田下防災会 自主防災組織で普段から備えを

一昨年の水害から、自治会内で防災組織が必要であると痛感し、自主防災会を立ち上げようと勉強を始めましたが、手探りの状態で何もわからず、市に相談し、規約や組織の結成方法を教えていただき、自治会役員会・総会と手続きを踏み、平成23年度当初に結成しました。



上湯田下防災会会長 藤本 恵途さん

結成後は防災資機材の購入品目や調達先がわからず、情報を収集し、必要数等を割り出し、自治会員に貸し出し可能なものと、その他のものを区別して整備していきました。経費については、購入金額の3分の2を市から、自治振興会から5万円を助成していただき、地元負担はわずかですみました。

他の自治会も早急に結成されることをお勧めします。現在、平常時の備えや活動を自治会員にどのように周知するか、まず地域の人に参加してもらえ、認識していただける活動を考えています。

## 『大歳 草刈隊』 快適な環境づくりを目指して

皆さんは『大歳草刈隊』をご存じでしょうか? 年に2回か3回、榎野川・吉敷川・朝田川などの市道沿いを中心にボランティアで草刈りをされています。隊員は現在15人ですが、10月30日も小雨のなか全員で市道沿いの草刈りをされました。そこで世話人の内田敏明さん(上湯田下)にお会いして、『大歳草刈隊』のことをお聞きしました。「大歳地域の有志で発足して4年になるのだが、脱隊者は一人もいない。みんな大歳の快適な環境づくりを目標としているからです。草が繁って藪になっていたときは、空き缶やペットボトルなどのゴミが散乱していたのだが、今は少なくなった」と明るく語られました。



←重機を使って本格的な作業

『大歳草刈隊』の皆さん

## 子育て広場 風和里 お母さんの強い味方です

遊びに来てね!



小さいお子さんをお持ちのお母さん、「風和里」に遊びにきませんか。毎月1回、交流センターの2階和室にて開かれている子育て支援の活動です。未就学児の親子及び妊婦の方を対象にしています。「風和里」はお子さんが自由にのびのび遊べ、お母さんもホッとひと息つけて、子育てに関する情報を交換できる広場です。絵本の読み聞かせや、催し物

もあり、お弁当持参でゆっくりと過ごすことができます。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

○今年度の開放日(原則、毎月第4水曜日)  
平成23年 11/30(第5水曜日)  
12/21(第3水曜日)  
平成24年 1/25、2/22、3/28  
お問合せ 922-4035(交流センター)、925-4022(石崎)

